

宮坂建設工業札幌支店 「無事故の一年」誓う

協力会社ら参加し防災推進会議

を「防災推進会議」に改称 築ともに「現場の安全管理し帯広市で開催している。をどうやっていくのか、元札幌支店では従来「安全研 請、下請ともども取り組ん修会」を開催してきたが、でいきたい」と述べ、協力協力会社数も増加したためを求めた。また、自身の現支店で防災推進会議を開く 場経験を振り返りながら「ライフライン事故だけは本支店従業員や協力会社 起こさないようお願いすから約百四十人が参加。あ る」と強調した。

いさつした宮坂社長「写 会議では、札幌中央労基真川は、安全にかかわる基 署の石川俊英署長、札幌北本スタンスとして「当社 警察署の宗方昭敏交通課長は、労働災害・交通災害の による講話を聞いたあと、絶無を期すことと、二十四 札幌支店の中島優土木部時間体制で防災のサポート 長、蜂谷昭洋建築部工事を することの二点を柱にし 長が部門方針を発表。本社 ている」と説明。土木・建 の村井和代安全衛生推進委 員長がリスクア



セスメントなど の安全衛生方針 を説明し、全員 で安全第一の基 本を再確認し た。

宮坂建設工業(帯広、 宮坂寿文社長)は8日、札 幌市内のかでる2・7で札 幌支店防災推進会議を開 き、工事に携わる一人ひとりの安全意識高揚を図った。

同社は、「安全は事前に 危険の芽を摘み、事故・災 害を未然に防ぐ」ことが大 切との考えから、安全大会

北海道建設新聞 2010年(平成22年)6月10日(木曜日)



予防安全の 周知徹底を

宮坂建設工業札幌 支店防災推進会議

宮坂建設工業(本社・ 帯広)は8日、かでる2 ・7で札幌支店防災推進 会議を開き、リスクマネ

シメントと予防 安全の周知徹底 を図った。

札幌圏域の事 業量と協力会社 の増加により、 本社とは別に6 年ぶりに支店単位で開い たもの。協力会社約10 0社含め約140人が参 加した。

宮坂寿文社長は「労働、 交通のゼロ災害達成と24 時間体制で地域の安全を サポートしていきたい」 と全社挙げての取り組み

を唱えた。写真。

札幌中央労基署の石川 俊英署長と札幌北警察署 の宗方昭敏交通課長の講 演に続き、支店の中島優 土木部長と建築部の蜂谷 昭洋工事部長が無事故無 災害による全工事完成へ の協力を求め、村井和代 安全環境対策室長が本年 度の安全衛生方針を説 明。

最後に支店の峯吉亮仁 さんが決意表明した。